

令和3年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金災害発生状況

(令和3年11月26日時点)

1

発生日時 令和3年7月17日 10時30分頃

受傷状況 左足脛骨骨折、左大腿骨剥離骨折

作業内容 切捨て間伐（伐倒、枝払い、玉切り）

発生状況 被災者（40代男性）は、活動組織の構成員5名と共に切捨て間伐の作業中、伐倒木（ヒノキ、樹高約20m、胸高直径24cm）の玉切り作業を始めたところ、最初の玉切り直後に材が跳ねて被災者の左足に激突し、左足がそのまま伐倒木本体の下敷きとなった。

自力で脱出できず、活動組織5名が駆け付け、伐倒木から解放し、簡易の担架により作業路まで引き上げ（標高差約30m）、病院に搬送され、受診し治療を受けた。

2

発生日時 令和3年9月12日 10時頃

受傷状況 ハチ刺され（スズメバチ）

作業内容 立ち枯れ木の伐採

発生状況 9月12日8:00より活動組織の構成員15名にて山林整備作業を開始した。

被災者（50代男性）が立ち枯れ木を伐採したところ、複数のスズメバチに囲まれてしまった。背中に強い痛みを感じたため、現場から100メートルほど走って離脱したが、その間に肩や背中、ふくらはぎなど全身7か所を刺された。

その他の構成員が直ぐに救出し建物へ移動して、ポイズンリムーバーで毒を吸い出したのち、病院にて受診し治療を受けた。

3

発生日時 令和3年10月8日 11時20頃

受傷状況 ハチ刺され（オオスズメバチ）

作業内容 チェーンソーによる伐採集積作業

発生状況 被災者（60代男性）は活動組織の構成員4名とチェーンソーによる伐採集積作業中に、オオスズメバチに腕や背中等を10箇所以上刺された。

駐車所まで自力で歩行（約10分）し、救急車で市内の病院へ搬送され、入院し治療を受けた。